

第1章

計画の概要



第1章 計画の概要

1. 計画策定の背景と趣旨

草津市では、平成 21（2009）年 3 月に「草津市工業振興計画」を策定し、利便性の高さや豊かな自然環境、快適な住環境、大学・企業・研究所等の研究開発人材の集積などの本市の強みを生かし、産業の高度化と活力ある都市の推進を図るため、工業の振興に取り組んできました。

この間、我が国においては産業を取り巻く環境は急速に変化しており、企業における人材不足や事業承継問題の深刻化、少子高齢化に伴う生産年齢人口（15～64 歳）の急激な減少など、業種を問わない共通課題が生じています。また、新たな感染症の発生により、世界中のビジネスモデルや暮らしの在り方にも変化が生じています。

さらに、2050 年カーボンニュートラル・脱炭素社会の実現に向けた取組をはじめとした持続可能な社会を目指した SDGs の取組の推進や、IoT・ロボット・AI・ビッグデータといった新たな技術の進展、これらの先端技術をあらゆる産業や社会生活に取り入れ、経済発展と社会課題の解決を両立していく Society 5.0 社会の実現が求められています。

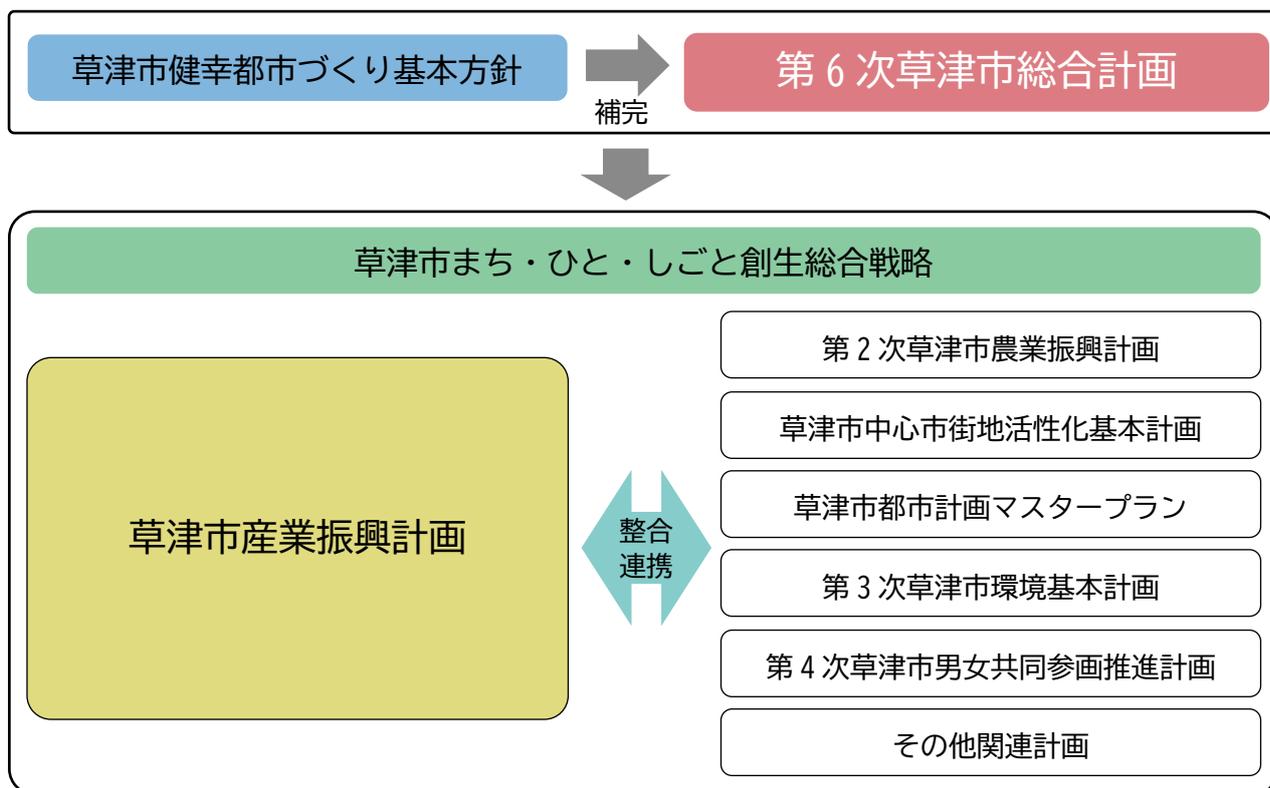
今後も本市が持続的に発展していくためには、このような社会・経済情勢の変化に適応し、事業者ニーズを的確に把握しながら、その時々課題に応じた支援施策を講じる必要があります。

そのため、本市経済の発展および市民生活の向上を図ることを目的とした「草津市産業振興条例」に基づき、課題に柔軟かつ的確に対応した実効性の高い支援施策を展開し、草津市の産業のより一層の活性化を図るため、本市の産業全体の中長期的な方向性を示す計画として「草津市産業振興計画」（以下「本計画」という。）を策定します。

2. 計画の位置づけ

本計画は、本市のまちづくりの指針である「第6次草津市総合計画」を最上位計画とし、「第6次草津市総合計画」で掲げられたまちづくりの基本目標である「魅力あふれるまち」の実現に向けて、そこで示されている方向性を踏まえた、本市の産業施策を総合的かつ計画的に実施するための指針となるものです。また、関連する様々な分野の計画と整合、連携を図ります。

なお、農業振興に関しては、別に農業振興計画を策定し、農業の成長やまちの発展を目指すこととしているため、産業振興計画では「農業」は対象分野には含めないものの、6次産業化や農商工連携などの領域は、対象分野とします。



また、「草津市産業振興条例」（令和5（2023）年7月1日施行）の目的と基本理念を踏まえ、新たな価値を創出する事業者や起業家への支援など、総合的かつ効果的な施策を掲げています。

草津市産業振興条例の目的と基本理念

- (目的) この条例は、本市の産業振興に関する基本理念を定め、産業振興に関わる者の役割を明確にすることにより、近畿圏と中部圏の結節点として交通網が充実し、人・物・情報の交流が盛んである本市の立地特性を生かした産業振興の施策を総合的に推進し、本市経済の発展および市民生活の向上を図ることを目的とする。
- (基本理念) 産業振興は、古くから交通の要衝として発展を続け、多様な人・物・情報の交流により幅広く産業が発展してきた本市の特性に鑑み、地域資源を最大限に活用することにより新たな価値を創出し、持続可能な未来を創造していくため、事業者自らの創意工夫および自助努力を基本とし、産業振興に関わる者がそれぞれの役割を果たしながら、相互の密な連携および協働のもとで推進されるものとする。

3. 計画期間

本計画は、令和5（2023）年度から令和14（2032）年度までの10年間を計画期間とし、社会・経済情勢の変化、計画の進捗状況等により、5年を目途に必要なに応じて見直すこととします。

4. 計画の構成

本計画は、本市産業の目指すべき姿を描き、その実現に必要な支援の方向性を示す戦略、そして具体的な取組となる施策等により構成しています。

第1章 計画の概要

本計画の策定の背景と趣旨、上位計画・関連計画との位置づけ、計画期間と計画の構成を整理しています。



第2章 草津市の特徴と産業を取り巻く環境

本市の現状、策定にあたり考慮すべき社会・経済情勢、事業者等へのアンケート調査やヒアリング調査の結果を踏まえ、本市産業の現状・課題と、それを踏まえた産業振興を通じて目指すまちの形について整理しています。



第3章 目指すべき姿と戦略

草津市産業振興条例に基づき、本市産業が目指すべき姿と目指すべき姿を実現するために必要な支援の方向性を示す戦略を示しています。



第4章 施策内容と事業

本市の目指すべき姿を実現するために、具体的な取組である施策等について示しています。



第5章 計画の推進方策

本計画を推進するにあたっての体制、進行管理、目標指標について示しています。